

生命科学シンポジウム

高校生と大学生のための金曜特別講座と連携

特別
オンライン
講演会

1日目

10月30日 17:30~19:00

新型コロナウイルス感染症： 東大の基礎研究から生まれた治療薬の種



井上 純一郎

特命教授 東京大学医科学研究所

治療薬もワクチンもない感染症が予告なく世界中に拡散し、何気なく過ごしてきた普段の生活が脅かされています。世界中の人々がそれぞれの領域でこの苦難を乗り越える戦略を真剣に考えている中、自分たちの研究がどう役立つのかを考えた時、「ナファモスタット」という治療薬の種を育てることを決めました。

特別
オンライン
講演会

2日目

10月31日 9:10~10:40

オートファジー：細胞の中のリサイクル



水島 昇

教授 東京大学大学院医学系研究科

私たち生物の中では、合成に匹敵する量の分解が起こっています。せっかく作ったのにどんどん分解してしまうのはなぜでしょうか？ どのような仕組みで分解しているのでしょうか？ 細胞内の主要な分解システムであるオートファジーを説明しながら、これらの問題について考えてみたいと思います。